

株式会社カワタテック



事業概要	工作機械の周辺機器の製造、販売
所在地	奈良県桜井市橋本 48-1
電話番号	0744-45-0360
URL	http://kawatatec.co.jp/
代表者氏名	川田 昌宏
設立	1961年2月
資本金	3,800万円
従業員数	48名
売上高	11億円(2020年8月期)

(1) 代表メッセージ

株式会社カワタテックにご興味を持って頂きありがとうございます。

当社は奈良県桜井市にて、創業から80年以上にわたり、工作機械の周辺機器を製造販売してきたものづくりの会社です。

奈良県を拠点に事業を展開し、世界の様々な場所でカワタテックの製品が活躍しています。

ものづくりの根幹を支え、社会に貢献できる製品を作っていることは、私たちにとって大きなやりがい입니다。

(2) 技術・製品の特徴

① 事業案内

当社は、工作機械の周辺機器である「旋盤用大型チャック」、「パレットチェンジャ・ツールチェンジャ」、「マシニングセンタ周辺機器」の3つの製品群を事業領域とし、製造販売しているメーカーです。

特に、主力である旋盤用チャック事業については大型チャックに特化し、国内で大きなシェアを有しております。

一般的な旋盤用のチャックは、その大半が500φまでのサイズです。しかし当社では、数の少ない直径500φ以上のサイズに特化し、3m以上のサイズまで幅広く対応しています。

ターゲットを絞ったニッチな市場で、ナンバーワン企業を目指しています。



②技術の用途と機能

工作機械のチャックとは、主に大型部品を加工するときの固定具としての役割を担っています。つまり、ものづくりにおいて欠かせない存在です。また、当社のチャックを用いて加工された大型部品は、多くが、航空機エンジン、建設機械、半導体製造装置、ロケット、風力発電機などとして、幅広い分野で皆さんの暮らしを支えています。

当社では、こうした大型部品それぞれの特徴に合わせたチャックを開発してきました。

例えば、その一つである「6爪フローティングチャック FLC シリーズ」は、風力発電や建設機械などの低剛性の薄肉リングを少ない変形で精度良く固定するチャックです。内部にフローティング機構を内蔵し、もともと真円でないリングの材料に均等に力を加えることで、変形量を最小限にして固定することができます。



また、世界最大級の400トン超重量シャフトの加工用チャックの開発実績もあります。重量に耐えるチャックの設計以外に、材料の加工や調達、輸送まで、初めての挑戦となるプロジェクトでした。(写真→)



③特徴・強み

当社には、近年ますます複雑化する工作機械に対応するべく、日々様々なカスタム設計の要求が寄せられます。

そうした多種多様なニーズに対しても、少人数組織と長年の経験を生かした小回りの利いたカスタム設計に対応できることが、当社の強みの一つです。製品数の少ない市場で、幅広いサイズ、種類のチャックを生産するため、多品種少量生産体制を構築しております。

さらに、工作機械業界は海外にも顧客が多い業界です。当社でも、海外の代理店と契約するなど、海外展開にも積極的に取り組み、広く輸出を行っております。

さらに、自社オリジナルブランドの開発や大学との共同研究など、新技術の開発や品質の向上にも取り組んでいる企業です。

企業理念の「製品を通して社会に貢献」のもと、社会のニーズに合わせた様々な製品を提供しています。

